



みんながかがやき思い出にのこる体育大会

校長 柳井 昌子

今年度の体育大会も天候にめぐまれ、すばらしい一日を過ごすことができました。保護者の皆様には、早朝よりお越しいただき、子どもたちに大きな拍手、大きな声援、あたたかな応援をいただき、子どもたちの大きな励みになりました。また、テントの設営などの準備、体育大会後の片付けなど、様々なところでご協力いただき、まことにありがとうございました。

子どもたちは、どの競技や演技に全力で取り組み、感動の連続でした。個人走やリレーでは、最後まであきらめず走りきりました。団体競技においては、協力・団結する姿や楽しんで取り組んでいる様子がみうけられ、とても盛り上がりました。

団体演技では、各学年で工夫を凝らした日頃の練習の成果がよくあらわれており、観覧いただいている方々から大きな拍手をいただきました。最初は自分がどう並んでいいのかわからないなかで、教員の指導のもと、友だちと学びあいながら、だんだんと習得し、自分の力を発揮することができたと思います。そして、一人ひとりのがんばりと、みんなの力や心をあわせてもにつくりあげていこうとする気持ちの高まりが、すばらしい演技につながりました。一生懸命表現している子どもたちの顔のかがやき、真剣に取り組んでいる眼のきらめきは、感動そのものだったと思います。とくに、6年生は最高学年として、これまで取り組んだ成果があらわれたすばらしい演技でした。全力で取り組んでいるその一人ひとりの姿は、観覧いただいた方々に大きな感動を与えたことと思います。全員で大きなことをやり遂げたという成就感を、子どもたちは味わうことができました。

さらに、高学年の子どもたちは、学校のリーダーとして、応援団や係の仕事に休み時間もなく一生懸命取り組んできました。当日は、それぞれの役割と責任をきっちりと果たしたことで、スムーズに進行することができました。とくに、応援団のがんばりや子どもたち一人ひとりの応援でみんなが一つになりました。

体育大会を通して、体力の向上はもちろんのこと、「全力で取り組むこと」「みんなで力や心を合わせること」の大切さを学んでくれたと思います。体育大会の取組で得た子ども一人ひとりの成長が、今後の教育活動につながるよう、今後ともご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



○歯と口の健康週間（6月4日～10日）

今年度標語

『いつまでも 続くけんこう 歯の力』

歯と口の健康に関する正しい知識を国民に対して普及啓発するとともに、歯科疾患の予防に関する適切な習慣の定着を図り、併せてその早期発見及び早期治療を徹底することにより歯の寿命を延ばし、国民の健康の保持増進に寄与することを目的として設定されています。この機会に歯と口の健康を考えましょう。

○お迎え訓練の実施

6月11日に予定しているお迎え訓練については、ご協力よろしくお願いいたします。

○引き渡し訓練時間帯 15:50～16:30

○引き渡し場所 各教室

○体育大会では、準備や片づけなどにご協力
いただきありがとうございました。